

笹下中学校の様子

体育祭を行いました！

インフルエンザ、新型コロナウイルスの感染拡大による学級閉鎖のため、予定の9月12日では開催できませんでしたが、さらに延期で開催した9月21日は午後から雨が降り、学年種目と学級対抗リレーが実施できませんでしたが、生徒たちの熱心な訴えもあり、できなかった競技は9月25日に行いました。

とても長い期間の活動になってしまいましたが、一生懸命、前向きに取り組む姿が見られました。競技中は最後まで頑張る生徒に対して、クラスや色の関係なく声援を送っていました。学校目標の中の「共生」の姿が現れていました。



保護者の皆様にもたくさんの声援をいただきました。ありがとうございました。



校内の整備を進めています！

〇ハーブガーデン誕生！



癒しの空間ができました。
近づいて香りを楽しんでください。

〇応接室の床を張り替えました。

雨漏りのしみが広がっていた応接室の床を、用務員さんが張り替えました。



印刷ではわかりにくいのですが、きれいになり、部屋の雰囲気も良くなりました。

合唱コンクールに向けて練習しています！

「横浜市芸術文化プラットフォーム」のプログラムとして声楽家の先生に来校いただき、合唱の指導をしていただきました。



声を出すための体の使い方から教えてもらいました。



ササチュウルーム(特別支援教室)について

特別支援教育は、一人ひとりの子どもの可能性を最大限伸ばすために、教育的なニーズを把握し、多様な教育の場を用意して、すべての子どもたちに一貫した指導や必要な支援を保証し、健全な育成を目指します。



笹下中学校は「校内ハートフル事業」の指定を受け、ササチュウルームに校内ハートフル支援員が常駐し、支援の必要な生徒を対象に、一人ひとりの状況に応じた個別最適な支援や校内の教科担当と連携した学習支援、生徒の状況・特性に応じた社会的スキルと学習スキル習得に関する支援等を行い、学校に登校するという結果のみを目標にするのではなく、社会的自立に向けた力を育みます。

- ・在籍学級での学習や生活を安定させるためのベースづくりをおこなう場です。
- ・円滑な教室への復帰を目指しながら、指導と支援を行います。
- ・特別支援教室の利用は、本人、および保護者の同意のもとに行われます。ご希望の場合は担任または特別支援教育コーディネーター(増田)までお申し出ください。